

厚生経済学と消費者保護 パラダイムシフト専門調査会

宮城島 要
青山学院大学

厚生経済学・社会的選択理論

- 経済学の目標：社会をより良くする方法を考える
 - より良い政策を考える
 - 政策を行う前後での社会状態を考える
- 「良くなる」の基準・指標がほしい

• 社会厚生

人々の生活水準の情報をもとに、社会の状態を比較・評価

本日のトピック

1. 人々の自発的な取引でも、介入すべき理由がある

- 取引の結果の不確実性
- 事後の結果の悪影響

2. 客観的価値について

- アマルティア・センの潜在能力（ケイパビリティ）指標

不確実性下での取引と「見せかけの全員一致」

ケース1. 不確実性のない取引

Aさんが書店で好きな作家の小説を650円で買う

Aさんは実際に小説を楽しく読んだ

⇒ Aさんと書店、双方誰も損しない

- **パレート改善**：参加者全員に利益あり

参加者（社会）にとって望ましい経済取引と考えられる

- この場合、自発的な取引を規制する理由はない

ケース 2. 不確実性下の取引

X社の将来の株価について

- ・ A氏：値上がりを予想
- ・ B氏：値下がりを予想

} BがAに売却でパレート改善？

しかし、**事後的には、どちらかは必ず損をする**

- ・ **見せかけの全員一致** (Mongin 1995; 2016)

不確実性下の取引では、事前のパレート改善は、必ずしも望ましくない

自発的な取引でも、規制が必要と思われる場合がある

不確実性：介入が望ましくなりうる場合

- 人々の将来の予想が異なる
- 結果がかなり悪いものになりうる

貧困・不平等につながる、社会全体に不況などの悪影響がある、など

- 保険への加入義務 (Hammond 1981)
- 金融市場：投機などを一因とした金融危機

(Posner and Weyl 2013; Brunnermeier et al. 2014)

消費者の客観的価値について

- 消費者の生活水準の指標について

- 消費者法の目的：「消費者の幸福という価値の実現」

しかし、主観的価値だけでなく、**客観的価値**も含める

(懇談会の議論整理 p. 2)

(主観的) 幸福を高めることも大事だが、それだけでは望ましくない

- **適応的選好** (Sen 1987)

窮状にあっても、その状態に慣れてしまうこと

機能 Functioning と潜在能力 Capability (Sen 1985)

- **機能**：消費によって達成できる事

例. 食べ物の機能

栄養を摂る、味を楽しむ、団欒のお供、etc.

- 消費を機能に変換する能力は人や社会によって異なる

例. 身体弱くて栄養が吸収できない

衛生環境が整っておらず、寄生虫などの影響で栄養が摂れない

ストレスによる味覚障害

機能 Functioning と潜在能力 Capability (Sen 1985)

- **潜在能力**：達成可能な**機能の集まり**

達成度（帰結）だけでなく、選択の**自由**を重視

- どのような機能の組み合わせを選択するかは

自律的な個人が、どのような生き方を選ぶかによって変わる

例. ただ食べ物が手に入らず飢えている人と、

抑圧的な政府に抗議して絶食している人は異なる

機能=潜在能力と消費者の客観的価値

- 安全に取引ができる環境が整備される
- 消費者のエンパワーメント

⇒ 人々の潜在能力を広げる効果が期待される

結果としても、より良い機能が選択される

- 偽情報に惑わされず、望むもの・安全なものを購入できる
- 主観的幸福だけでなく、より客観的にも、生活水準向上とみなせる

参考文献

- Brunnermeier, M. K., Simsek, A., and Xiong, W. (2014). A Welfare Criterion for Models with Distorted Beliefs. *The Quarterly Journal of Economics*, 129(4), 1753–1798.
- Hammond, P. J. (1981). Ex-Ante and Ex-Post Welfare Optimality under Uncertainty. *Economica* 48(191), 235–250.
- Mongin, P. (2016). Spurious Unanimity and the Pareto Principle. *Economics and Philosophy* 32 (3), 511-532. Working paper (1995).
- Posner, E. A. and Weyl E. G., (2015) An FDA for Financial Innovation: Applying the Insurable Interest Doctrine to Twenty-First-Century Financial Markets, 107 Nw. U. L. Rev. 1307-1358.
- Sen, A. K., (1985). *Commodities and Capabilities*. Oxford University Press.
- Sen, A. K., (1987). *On Ethics and Economics*. Wiley.